

# NEWS LETTER No.45

謹んで新春のお慶びを申し上げます

## 2019年 年頭所感

皆さま、明けましておめでとうございます。

会員企業及び関係各位には平素から格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年2018年を振り返りますと、日本ベンチャーキャピタル協会（JVCA）として大いに発展した1年でありました。VC・CVC会員数は年初に100社を超え、年内を通じ拡大の勢いは増し、年末には128社に至るまでとなりました。特に顕著であったのは、CVCの増加であり、4年前は6社であったCVC会員はいまや8倍の49社に。日本のオープンイノベーションにおいてスタートアップとの協業およびコーポレートベンチャーキャピタルの取組みが必須との認識が普遍化してきた証左かと存じます。賛助会員を見ましても、特に鉄道、不動産、金融など社会の基幹となるインフラ企業やITのグローバル企業などの大手参画の勢いが増し、JVCAは単なるベンチャーキャピタルの業界団体を越え、オープンイノベーションに関わるステークホルダーが幅広く参画する業界団体へと発展を遂げつつあります。この会員急増には、新設VC・CVCにおけるスタートアップ企業や新技術の情報取得、業界内連携および人材育成ニーズなど背景があろうかと思われまます。対しJVCAは、勉強会・カンファレンスの運営を大小合わせ年間20以上、また人材育成面におきましては毎年6月に実施している業界トップクラスのキャピタリスト登壇によるベンチャーキャピタリスト養成講座の受講規模を100名超まで拡大し、業界ニーズに応えられるよう尽力して参りました。

上記の通り、組織規模および活動が急拡大した1年でございましたが、VC業界の未来の本格的発展に向けても顕著な出来事がありました。日本版ユニコーン、メルカリの上場です。未公開段階で、時価総額1,000億円以上のバリュエーションで三桁億円を越える資金調達をしたスタートアップが、更に成長を遂げて無事IPOを果たし、リスクを取った多くのVCや戦略提携事業会社および機関投資家に大きな投資成果をもたらしました。2013年以降これまでの5年間、日本のベンチャー投資は右肩上がり推移して参りましたが、この出来事により、日本からもとうとう世界に向けてテクノロジー・サービスで勝負する本格的スタートアップ企業が出てきたとのメッセージを内外に示すことが出来、業界悲願でありました国内外機関投資家からのリスクマネー供給に、今後しっかり繋がっていくことになるでしょう。

JVCAの新たな2019年ですが、これまで5年間の日本におけるベンチャーエコシステムの規模的発展への貢献から、オープンイノベーションを志向する多数の参加者が連携するプラットフォームのハブ的役割を意識した活動を展開していきたいと思ひます。具体的には、産業開発においては、社会の基幹を担う国内外大企業群とスタートアップの連携を加速するためのCVC調査およびカンファレンスへの取り組み。金融開発においては、国内外機関投資家に向けた日本のVCアセットクラスの訴求や会員GPのファンドマネジメント能力向上活動等となります。更には、来る2020年の日本・東京に視線の集まるオリンピックイヤーには、日本のVC産業の発展を世界に発信すべく、各国ベンチャーキャピタル協会の世界会議の招聘も企図しております。本年も皆様のご支援ご協力をお願い申し上げますとともに、関係各位の益々のご健勝とご発展を心より祈念して年頭のご挨拶といたします。

一般社団法人日本ベンチャーキャピタル協会  
会長 仮屋園聡一



## ご挨拶

明けましておめでとうございます。

昨年2018年はベンチャーキャピタルによるファンドレイズ、ベンチャー企業による資金調達、メルカリやラクスルに代表される大型IPOなど、産業界・社会からVC業界への期待と注目が高まる一年となりました。

今年2019年はこのような期待を成果へと結実させるべく、業界関係者の皆様と手を携えながら愚直に起業家の支援に打ち込んで参ります。

副会長 赤浦 徹



昨年の我が国は、様々な外的要因の影響を強く感じざるを得ない年でしたが、一方でベンチャー企業を取り巻くビジネス環境は力強さを増してきたと言えます。産官学の連携も進み、特に大企業によるオープンイノベーションも本格化しつつあり、本年はこれらの動きが大きく加速されると期待されます。JVCAとしてはベンチャー企業の成長を促すのは勿論のこと、これらの動きを更に推し進めることで、広く、経済そして社会の発展に貢献して参りたいと思います。

副会長 半田宗樹



2018年は90社が上場しました。メルカリ社の大型上場もあり、VC業界にとっては順調な一年だったかと思えます。一方、世界に目を向けると米国をはじめとした政治の先行き不透明感が強まり、必ずしも明るい展望が開けているとはいえない状況だと思えます。しかしながら、VC事業は好不況に左右される事なく淡々と継続する事が肝要だと考えております。2019年は荒れると予想する方が多い中、日本のVC業界が淡々と着実に事業を遂行出来る様、引き続き協会活動に微力ながら尽力させて頂く所存です。

副会長 中野慎三



## 2018年度キャピタリスト研修 (2018/6・7)

毎年恒例のキャピタリスト研修をA日程：6月7日～9日 B日程：7月5日～7日で実施いたしました。

今年は定員を去年より増やし、会員限定受付といたしましたが、150名を越すお申込みをいただき、多くの会社様にご調整をお願いいたしました。研修は今まさにご活躍中の第一線の講師陣により現実味の溢れる内容となりました。今年も新たなご入社、ご異動の方のご参加が多く、横の繋がりも作っていただけたようです。キャピタリスト研修は来年も引き続き実施の予定です。

○A日程 ●B日程

テーマ	講師	
オープニング	仮屋園聡一 株式会社グロービス・キャピタル・パートナーズ マネージング・パートナー /JVCA 会長	
ソーシング	村田祐介 インキュベイトファンド 代表パートナー /JVCA 企画部長	
オープニング 及びソーシング	長野泰和 KLab Venture Partners 株式会社 代表取締役社長 /パートナー	○
	北澤知丈 株式会社ジャフコ パートナー	○
	坂本教晃 株式会社東京大学エッジキャピタル 取締役 /パートナー	●
	堀新一郎 YJキャピタル株式会社 代表取締役社長	●
ディールストラクチャー	後藤勝也 AZX 総合法律事務所 パートナー CEO 弁護士 /JVCA 顧問	
デューデリジェンス (サービス系)	立岡恵介 グローバル・ブレイン株式会社 General Partner	○
	堤達生 グリーベンチャーズ株式会社 ジェネラルパートナー /JVCA ベンチャーエコシステム委員会 V C広報部会 委員	●
デューデリジェンス (テクノロジー系)	山口泰久 株式会社 FFG ベンチャービジネスパートナーズ 取締役副社長 /JVCA オープンイノベーション委員会 大企業・産学連携部会 委員	○
	永田暁彦 株式会社ユグレナ 取締役 CFO / 株式会社ユグレナインベストメント 代表取締役社長 /リアルテックファンド 代表	●
バリュエーション	安永謙 株式会社産業革新機構 マネージングディレクター /JVCA オープンイノベーション委員長	
投資先リーダーシップ (コーチング)	菅原敬 株式会社 ISGS インベストメントワークス 取締役 代表パートナー /JVCA オープンイノベーション委員会 大企業・産学連携部会 委員	○
	今野穰 株式会社グロービス・キャピタル・パートナーズ パートナー /COO	●
経営支援 (テクノロジー系)	井出啓介 株式会社東京大学エッジキャピタル パートナー	
経営支援 (サービス系)	田島聡一 株式会社ジェネシア・ベンチャーズ 代表取締役	
エグジット (M&A)	渡辺洋行 B Dash Ventures 株式会社 代表取締役社長 /JVCA 常務理事	
エグジット (IPO)	仮屋園聡一 株式会社グロービス・キャピタル・パートナーズ マネージング・パートナー /JVCA 会長	

(敬称略、肩書は開催時点)



## JVCA 第16回定時会員総会&講演会 (2018/7/20)

去る7月20日「第16期定時会員総会・講演会」を開催し、会員企業、関係省庁・業界関係者合わせて300名を超す方々にご出席賜りました。会員総会では各種議案・活動報告を行った後、仮屋園会長より、VC会員と共にCVC会員の伸びが大きく国内大手企業、グローバル大手企業よりご入会をいただいている傾向ならびに関係省庁とのより強力な連携によって協会としての存在感を示した点などを中心に説明をいたしました。講演会では、パネルディスカッションI「Forbes 起業家ランキング受賞者が語る～資金調達からの成長戦略～」と題し、日本を代表する若手起業家のお二方より、成長マネー獲得やキャピタリストと共に営業活動を行うなど創業からのお話しなどをいただきました。パネルディスカッションII「新時代に求められる起業家像」では、数多くの投資をしてこられたお二方より当アセットクラスへの期待やご提言をいただきました。その後、経済産業省より「J Startup～日本のスタートアップに次の成長を。世界に次の革新を～」のプレゼンテーションをいただきました。懇親会では、経済産業省・金融庁・文部科学省からVC業界との連携について明言いただき、GPIFからは昨年に続き更なる期待とエールを頂戴いたしました。JVCAは「VC業界の質的側面の能力（ファンド運用力・イノベーション創出能力）向上」を目標に掲げ第17期も邁進して参ります。今後も皆様方のご支援を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

### プログラム

定時会員総会	第1号～第3号議案の議事
パネルディスカッションI: 「Forbes 起業家ランキング受賞者が語る～資金調達からの成長戦略～」	パネリスト: 辻庸介氏(株式会社マネーフォワード 代表取締役社長CEO)、寺田 親弘氏(Sansan株式会社 代表取締役社長) モデレーター: 渡辺 洋行(JVCA常務理事/B Dash Ventures株式会社 代表取締役社長)
パネルディスカッションII: 「新時代に求められる起業家像」	パネリスト: 藤野英人氏(レオス・キャピタルワークス株式会社 代表取締役社長・最高投資責任者)、高野 真氏(D4V 合同会社 ファウンダー兼CEO/JVCA専務理事) モデレーター: 仮屋園 聡一(JVCA会長/株式会社グロービス・キャピタル・パートナーズ マネージング・パートナー)
プレゼンテーション:	石井芳明氏(経済産業省 経済産業政策局 新規産業室 新規事業調整官)
懇親会	



(肩書は開催時点)



## メディアプレゼンテーション (2018/7/3)

VC業界ならびにスタートアップの最新動向をメディア各社にご紹介する「メディアプレゼンテーション」を、新聞・雑誌・TV・WEBメディアの記者の方々20数名にお集まりいただき、7月に開催しました。

株式会社ジャパンベンチャーリサーチならびに村田祐介企画部長(インキュベイトファンド代表パートナー)による「未公開ベンチャー企業資金調達の状況」のアップデートに続き、今回はブロックチェーン業界を取り上げてパネルディスカッションを行いました。

パネルには、日本初の分散型ソーシャルメディアプラットフォームとしてメディアサービスを行う株式会社ALISの安昌浩代表取締役、グローバルなオタクコミュニティに特化した仮想通貨「オタクコイン」の準備を進める株式会社Tokyo Otaku Modeの小高奈皇光代表取締役社長のお二人に登壇いただき、渡辺洋行常務理事(B Dash Ventures株式会社 代表取締役社長)がモデレーターを務め、トークンエコノミーを用いてコミュニティの価値を高める挑戦を行っている2社には、ぜひ今後も健全な形で業界をリードしていただきたいという期待を込めて議論を終えました。





## 第7回ナレッジ勉強会「『投資契約ガイドライン』活用に向けた徹底研究」(2018/7/27)

平成29年度経済産業省受託事業「我が国における健全なベンチャー投資に係る契約の主たる留意事項」(以下、投資契約ガイドライン)を基に会員向け勉強会を開催いたしました。冒頭VCナレッジ部会長平野清久(大和企業投資株式会社 常務取締役)よりガイドライン作成の背景と方針について説明後、パネルディスカッションIでは「『投資契約ガイドライン』徹底解説」と題し、執筆に携わった菅沼匠氏(リンクパートナーズ法律事務所 パートナー&公認会計士)、五嶋一人部会委員(株式会社iSGSインベストメントワークス 代表取締役 代表パートナー)、丸山聡部会委員(ベンチャーユニテッド株式会社 ベンチャーキャピタリスト)、平野部会長により主要論点に関する解説を行いました。またパネルディスカッションIIでは「別視点から見た『投資契約ガイドライン』その効果と課題」と題し、後藤勝也氏(AZX総合法律事務所 パートナーCEO 弁護士/JVCA顧問)、堅田航平氏(スマートニュース株式会社 ヴァイス・プレジデント 財務担当)をお迎えし、各種ステークホルダー側の視点も交え討議を行いました。当協会では今後も業界の更なる発展に向けたナレッジ共有活動を推進して参ります。



## 第118回 定例勉強会「インサイダー取引規制ならびにハラスメント勉強会」(2018/8/27)

第118回定例勉強会では、ベンチャーキャピタル会社として必要不可欠の知識・意識であり、業界全体としても今一度取り組む必要があるとの問題認識から「インサイダー取引規制ならびにハラスメント勉強会」を開催することといたしました。

前半は、日本取引所自主規制法人 コンプライアンス研修センター センター長 古田秀之氏に登壇いただき、「インサイダー取引規制セミナー」と題してキャピタリストが押さえておくべきインサイダー規制について今一度学ぶ機会としました。

後半は、AZX総合法律事務所 パートナー 弁護士 雨宮美季氏に登壇いただき、「セクシャルハラスメント・パワーハラスメント勉強会」と題して、VC社内ならびに起業家等との関係においてキャピタリストが取るべき行動について理解を深めました。

それぞれ、業界にとって重要な勉強会であるとの認識の下、JVCA理事本人を含む理事所属会社から20名以上が、会全体で40名以上が参加いたしました。



## 第119回 定例勉強会「AIビジネスの今」(2018/9/21)

第119回定例勉強会では、投資領域としても魅力的といえるAIビジネスのアップデートをいただく勉強会を開催いたしました。

今回は一般社団法人日本ディーブローニング協会の協会理事であり、第一線で活躍の株式会社ブレインパッド 代表取締役会長 草野隆史氏にモデレーターを、同じく協会理事でありエヌビディア合同会社 エンタープライズ事業部 事業部長 井崎武士氏、connectome.design株式会社 代表取締役社長 佐藤聡氏にご登壇いただき、機械学習およびディーブローニングの歴史、分類、最新の技術動向ならびに国内企業におけるAI/ディーブローニング活用の実態、業界における課題などをお話いただきました。会員告知時より大変反響が大きくなり、急遽会場を「アークヒルズクラブ」に移し70名のご参加をいただきました。今後も業界研究に注力した勉強会を開催していく予定ですのでご期待ください。



## ファンドマネジメント勉強会 (2018/10/12)

平成29年度経済産業省受託事業「投資事業有限責任組合契約(例)及びその解説」を基に、VCファンドの組成に関わる実務担当者を対象としたファンドマネジメント勉強会を開催しました。

投資事業有限責任組合契約(例)における金融商品取引法改正に伴う新制度の対応・ガバナンス等のタム事項および投資資産時価評価準則などの主要項目に関する論点整理について解説いたしました。実務担当者同士の交流会も行い、各社ファンド契約・組成に関する情報交換、運用能力向上を図ることで、VC業界全体の強化、連携を目的とした会になりました。今後もファンドマネジメントの交流を図る情報交換の機会提供、ファンド運営の知見を深める活動を行ってまいります。



【セッションI】「投資事業有限責任組合契約(例)及びその解説」櫻井拓之氏(弁護士法人大江橋法律事務所 弁護士)、郷治友孝常務理事(株式会社東京大学エッジキャピタル/株式会社東京大学エッジキャピタルパートナーズ 代表取締役社長)、村田祐介企画部長(インキュベイトファンド 代表パートナー)

【セッションII】「国内VCファンド時価評価に係る実務指針(公正価値評価/投資資産時価評価準則)の解説」加登一人氏(JVCA顧問/EY新日本有限責任監査法人 マネージャー 公認会計士)、村田祐介企画部長

## 第5回地方創生VCトップ懇談会(中四国) (2018/10/26)

地域におけるVC各社の関係強化を目指し毎年開催しております地方創生VCトップ懇談会を、本年度は「第5回地方創生VCトップ懇談会(中四国)」と題し、愛媛松山にて開催いたしました。

当日は四国・中国地区を中心としたVCの他、地元自治体、経済団体、金融機関、東京からは経済産業省、金融庁、東京証券取引所、中小企業基盤整備機構、JVCA関係者等、総勢52名が参加いたしました。セッションI「ベンチャー型事業承継」では、IKEUCHI ORGANIC株式会社 代表 池内計司氏、ナノミストテクノロジーズ株式会社 代表取締役社長 松浦一雄氏、株式会社伊予銀行 コンサルティング営業部 課長 西本奏太氏が登壇され、モデレーターはフューチャーベンチャーキャピタル株式会社 代表取締役社長 松本直人氏が務め、事業承継から事業をスケールアップされたお話を通して、地方での事業成長の一つの在り方をクローズアップいたしました。セッションIIは、VCナレッジ部会長/大和企業投資株式会社 常務取締役 平野清久より2018年4月に経済産業省に納品した『投資契約ガイドライン』活用に向けての解説をさせていただきました。また、経済産業省・金融庁・東京証券取引所からは、直近のお取組みのご紹介とVC業界への期待のお言葉をいただき、その後の懇談会では出席者間の交流を深め、盛会にて終了いたしました。



## 第8回ナレッジ勉強会「英国のAI業界進化にみる、日本のAI業界におけるオポチュニティ」(2018/11/21)

VC・CVC会員企業様向けのナレッジ勉強会を、AI業界という特定業界を取り上げる試みで開催いたしました。会の前半は「WHERE IS UK AI TODAY?」と題して、Dr. Jiahui Lu氏(Cambridge Consultants Innovation and Strategy Lead)に來日いただき、英国でのAI業界の現状と日本との比較についてプレゼンテーションいただきました。後半は「日本のAI業界におけるオポチュニティ」と題し、佐相宏尚氏(ケンブリッジコンサルタンツ株式会社 代表取締役社長)、山本哲也氏(UTEC 取締役/パートナー)、山中卓JVCA理事(モバイル・インターネットキャピタル株式会社 マネージングディレクター)の当業界に関わる3名のキャピタリスト・コンサルタントに登壇いただき、仮屋園聡JVCA会長がモデレーターを務めました。



## CVC オープンイノベーションフォーラム (2018/11/28)

第7回目となるCVCオープンイノベーションフォーラム2018を、ベルサール六本木グランドコンファレンスセンターにて開催し、CVC会員を中心に135名がご参加されました。パネルIは「起業家から選ばれるCVCの在り方とは?」と題して、個人投資家 Drone Fund 創業者/代表パートナー 千葉功太郎氏、株式会社メルカリ 取締役社長兼COO 小泉文明氏、ラクスル株式会社 取締役CFO 永見世央氏にご登壇いただき、株式会社iSGSインベストメントワークス 取締役代表パートナー/オープンイノベーション委員会 大企業・産学連携部 委員 菅原敬がモデレーターを務めました。パネルディスカッションIIは「オープンイノベーションを成功させるために」と題し、KDDI株式会社 新規ビジネス推進本部 新規事業推進担当/株式会社mediba 代表取締役社長 江幡智広氏、ソニー株式会社 VP ソニーイノベーションファンド チーフインベストメントマネジャー/ソニーモバイルコミュニケーションズ株式会社 CSO 土川元氏、パーソルホールディングス株式会社 イノベーション推進本部 本部長 岩田亮氏にご登壇、グローバル・ブレイン株式会社 代表取締役社長/JVCA常務理事/オープンイノベーション委員会 大企業・産学連携部 部長 百合本安彦がモデレーターを務めました。JVCAでは、継続してCVCの課題解決とネットワーキングに資するイベントを行って参ります。



## 第120回 定例勉強会&忘年会 ~2018年度 VC業界を振り返り~ (2018/12/4)

2018年最後の会員向けイベントとして、定例勉強会&忘年会をベルサール六本木グランドコンファレンスセンターにて行いました。冒頭、黒田啓征氏(一般財団法人ベンチャーエンタープライズセンター 総務企画局長)をお迎えし、「2018年の投資動向概況」と題し、各種調査データをもとに前年比較や経年変化などご説明をいただきました。次に町井弘明氏(経済産業省 経済産業政策局 産業組織課 課長補佐)より「株式を対価にする新たなM&Aの手法について」ご説明いただきました。続くパネルディスカッションでは「2018年度 VC業界を振り返り」と題し、仮屋園会長、赤浦副会長、中野副会長にご登壇、モデレーターを半田副会長が務め協会及び各社からの2018年の活動や業界トピックス、2019年に向けての取り組みなどをお話しさせていただきました。その後参加者全員での懇親忘年会にて2018年の最後を締めくくりました。



## 事務局からのお知らせ

### [ 1 ] Forbes Japanにて日本版MIDAS LISTが発表されました

Forbes Japan 1月号にて日本版MIDAS LIST (日本で最も影響力のあるベンチャー投資家ランキング) が発表され、2017年11月から2018年10月の1年間のIPO・M&Aのキャピタルゲインを対象としたランキングが行われました。

1位は高宮慎一氏 (株式会社グロービス・キャピタル・パートナーズ)、2位は河野純一郎氏 (伊藤忠テクノロジーベンチャーズ株式会社)、3位は細野尚孝氏 (株式会社オプトベンチャーズ) となり、2018年に大型IPOを果たしたメルカリ、ラクスルの投資家が上位1~3位を占めました。

### [ 2 ] イベントのご案内

#### ■大学発ベンチャー創出シンポジウム

文部科学省との共催で「大学発ベンチャー創出シンポジウム2019 「未来を拓く地域発ベンチャー 成功への鍵」」を開催致します。

日時: 2019年1月31日(木) 講演会14:00~18:00 懇親会18:00~19:30

場所: 東京大学 伊藤謝恩ホール 東京都文京区本郷7-3-1

参加費: 講演会: 無料 懇親会: 会費3000円

下記より事前にお申込みください。

お申込み: <http://www.ifeng.or.jp/v-sympo> ▶▶▶ 申込締切 : 1月18日(金)迄

#### ■CVC Open Innovation Forum2018 フォローアップ

CVC固有の問題解決に結びつけていくため参加者によるブレインストーミング形式で意見を出し合い、アイデアとナレッジの共有をいたします。

対象: CVC会員 1社2名迄

日時: 2019年2月14日(木) 18:30~21:00

場所: アーク森ビル3階 KaleidoWorks内ラウンジ「Crossover Lounge」 東京都港区六本木1丁目12番32アーク森ビル3階

参加費: 無料

ご案内メールに記載のWEBページよりお申込みください。

### [ 3 ] 今後の予定

#### ■ナレッジ勉強会 「SaaS型(サブスクリプション型)企業の事業モデル 徹底研究(仮)」

日時: 2019年2月下旬 16:00~18:30 場所: アーク森ビル3階 KaleidoWorks内ラウンジ「Crossover Lounge」

#### ■JVCAトップ懇談会

日時: 2019年2月下旬~3月中旬 12:00~14:00 予定 場所: アーク森ビル3階 KaleidoWorks内ラウンジ「Crossover Lounge」 予定

#### ■東証 / JVCA 共催「東証アローズ見学&IPO セミナー(仮)」

日時: 2019年4月11日(木) 15:30~18:30 予定 場所: 株式会社東京証券取引所 東証ホール(2階)

上記イベントについてはそれぞれメールにてご案内いたします。

### 日本ベンチャーキャピタル協会 ニュースレター No.45

■発行日 2019年1月15日

■発行 一般社団法人 日本ベンチャーキャピタル協会

■編集 JVCA事務局/企画部

〒107-6003 東京都港区赤坂1丁目12番32号 アーク森ビル3階

☐TEL: 03-5114-6667 ☐FAX: 03-5114-6668

☐E-mail: [jimukyoku@jvca.jp](mailto:jimukyoku@jvca.jp) ☐URL: <http://www.jvca.jp>

